(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和7年6月5日

佐賀県知事 殿

提出者

住所 群馬県高崎市栄町1番1号 氏名 株式会社ワイ・ジャスト 代表取締役 遠江 光義 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 027-345-8870

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ヤマダデンキ唐津店解体工事
事業場の所在地	佐賀県唐津市和多田西山7-3
計 画 期 間	令和7年4月1日~令和8年3月31日

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事 業 の 規 模	資本金 50,000千円 売上高 10,293,735千円
③従 業 員 数	45人
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業	<b>養廃棄物の処理に係る</b>	る管理体制	川に関す	上る事項									
	(管理体制図)	- 1 2 :											
	別添2 管理体制図	のとおり											
産業	- 美廃棄物の排出の抑制	削に関する	事項										
		【前年度	(令和	口6年度)	実績】								
		産業原	<b>혼棄物</b> (	の種類	別紙集計表のとおり	_							
		排	出	量	t	t							
	①現状	1		尾施した耳									
		場内で再  底を図っ		ごきる資材	オの取り扱いは、極力再和	利用(リサイクル)の徹							
			0										
		【目標】											
		産業原	<b>혼棄物</b> (	の種類	別紙集計表のとおり	_							
		排	出	量	t	t							
	②計画			う予定の耳		•							
		現状の取 	り組み	ょを継続し	、排出量の削減に努める	<b>5</b> 。							
産業	<b>産廃棄物の分別に関</b> っ	上る事項											
			_		<b>棄物の種類及び分別に関</b> す	_ , ,							
		廃プラ、 	段ボー	ール、金属	属くず、がれき類、木材に	こ分類。							
	①現状												
					業廃棄物の種類及び分別								
		現状の取 	り組み	ょを継続し	、排出量の削減に努める	<b>5</b> .							
	②計画												

自员	っ行う産業廃棄物の再	再生利用に関する事項		
		【前年度(令和6年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	①現状	(これまでに実施した耳	文組)	
		現状の取り組みを継続し	、排出量の削減に努め	る。
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	②計画	(今後実施する予定の取		
		実施予定なし。		
<u>+</u> >		1-199 (10 mm) = 199 L y = 1-7		
	> 仃 ) 産業廃業物の「 	中間処理に関する事項 【前年度(令和6年度)	宝结】	
			天祖】	
		産業廃棄物の種類		_
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	①現 <b>状</b>	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	t
		(これまでに実施した頃	文組)	
		実施していない。		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	- t
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
	②計画	(今後実施する予定の取		
		実施予定なし。		
1				

自员	っ行う産業廃棄物の地	里立処分又は海洋投入処分	た関する事項										
		【前年度(令和6年度)等	実績】										
		産業廃棄物の種類	_	_									
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t									
	①現状	(これまでに実施した取	<b>z組</b> )										
		実施していない。											
		【目標】											
		産業廃棄物の種類	_	_									
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	t									
		(今後実施する予定の取組)											
		実施予定なし。											
産業	L K廃棄物の処理の委言	<u>l</u> Eに関する事項											
		【前年度(令和6年度)	実績】										
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり										
		全処理委託量	t	t									
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t									
		再生利用業者への 処理委託量	t	t									
	①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t									
	3270	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t									
		(これまでに実施した取											
		電子マニフェストに登録	されている業者を中心に	こ採用している。									
	i .	ĺ											

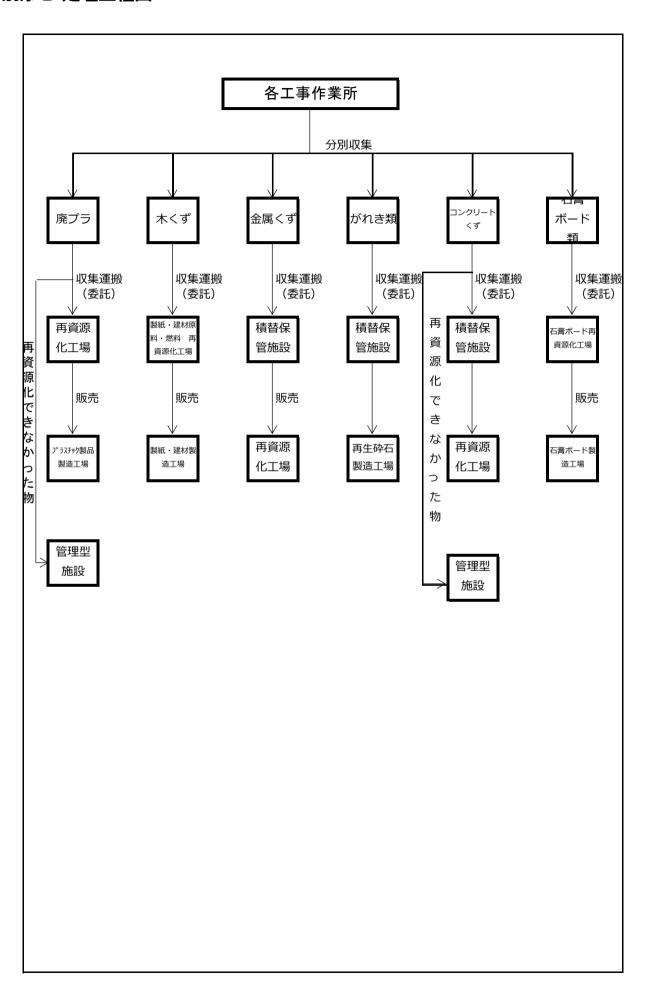
# (第5面)

	<u> </u>	0 Щ /							
	【目標】								
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり							
	全処理委託量	t	t						
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t						
	再生利用業者への 処理委託量	t	t						
	認定熱回収業者への 処理 委託 量	t	t						
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t	t						
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。								

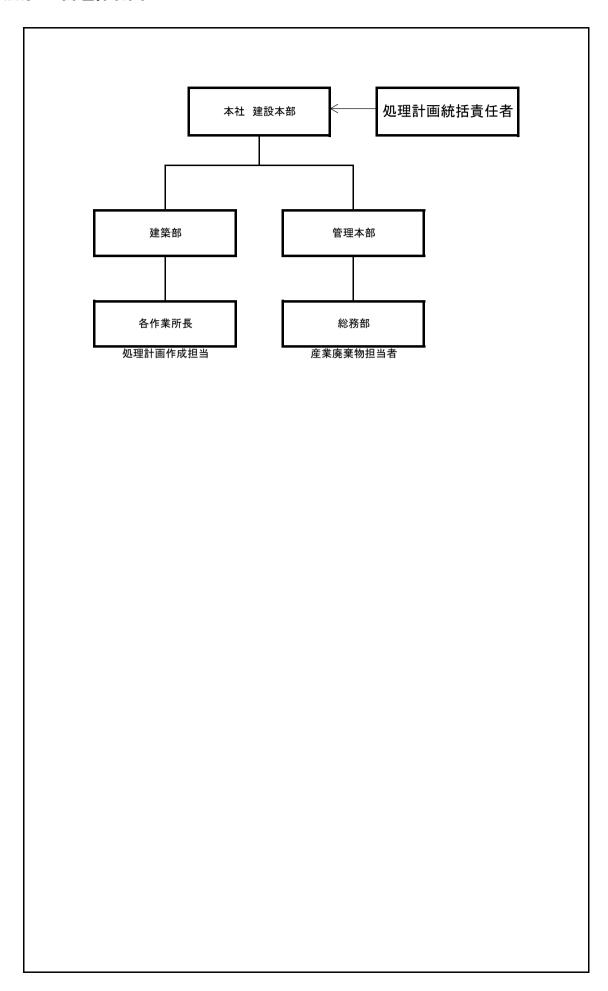
## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 別添1 処理工程図



## 別添2 管理体制図



#### 様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																		
	【前年度(令和6年度)	前年度(令和6年度)実績】																	
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品									
	排出量	12.950 t	12.575 t	233.000 t	44.580 t	1,626.520 t	320.272 t	72.964 t	1.000 t	0.300 t	1	t t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】																		
②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品									
	排出量	11.655 t	11.318 t	209.700 t	40.122 t	1,463.868 t	288.245 t	65.668 t	0.900 t	0.270 t	1	t t	t	t	t	t	t	t	t

(第3面)

第3面)																		
ら行う産	産業廃棄物の再生利用に関	する事項																
	【前年度(令和6年度)実績】																	
<ul><li>①現状</li></ul>	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品								
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	1	:	: 1	t t	t
	【目標】																	
2計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品								
•	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	+	+	+	-				+
ら行う産	産業廃棄物の中間処理に関	する事項										-			•		-, -,	
	【前年度(令和6年度)実績】																	
-	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品								
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	+	+	1	. ,	. ,		+
•	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	1			t t	t
	【目標】											_			-			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品								
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	1	:	: 1	t t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t		0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	1			t t	t

#### 様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

自ら行う産	産業廃棄物の埋立処分又に	は海洋投入処	分に関する	事項															
	【前年度(令和6年度)	<b></b> 実績】																	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品									
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	+	+	+	+		+		,	
	【目標】																		
0.11	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品									
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
産業廃棄物	めの処理の委託に関する 🤋	耳																	
	【前年度(令和6年度)等	<b>実績</b> 】																	
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品									
	全処理委託量	12.950 t	12.575 t	233.000 t	44.580 t	1.626.520 t	320.272 t	72.964 t	1.000 t	0.300 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
	優良認定処理業者への 処理委託量	9.450 t	0.000 t	233.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	1.000 t	0.300 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
①現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	: 0.000 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
	【目標】			1	1			ı	1	1	<u> </u>				1		1		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	その他がれき類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品									
	全処理委託量	11.655 t	11.318 t	209.700 t	40.122 t	1,463.868 t	288.245 t	65.668 t	0.900 t	0.270 t	t	t	t	t		t	t t	- 1	t t
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	8.505 t	0.000 t	209.700 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.900 t	0.270 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
②計画	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t		t	t t	1	t t